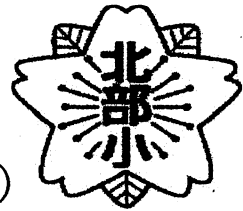


北部小学校 保護者 様
関係者 様



令和2年度 学校評価報告

1. 児童・保護者・教職員アンケート集計(自己評価)
2. 児童の自由記述
3. 次年度に向けて
4. 保護者の自由記述
5. 学校関係者評価
6. 考察
7. 学校としての考え

令和2年度年度学校教育目標

豊かな心を持ち、自ら学び、たくましく生きる「あさかつ子」の育成児童像「あさかつ子」

(「あさか」…栗野、佐津間、軽井沢の学区三地域の頭文字を由来とする)

1. あかるい子…「健康・体力」健康で気力と活力に満ちた子ども
2. さわやかな子…「豊かな人間性」思いやりと感謝の心を持ち、規範意識のある子ども
3. かしこい子…「確かな学力」自ら学び、よく聴き、考え、正しい判断をし表現できる子ども

・教師像

1. 一人一人の子どもに寄り添う、豊かな人間性をそなえた教師
2. 自ら学び、子どもと共に育つ教師
(資質・力量の向上に向けて、継続的に継続的に自らを磨こうと努めるなど、日々の努力を怠らない)
3. 信頼される教師(保護者・地域のニーズを基にした連携を強くする意識する)

・学校像

1. 活力のみなぎる学校(子ども、教職員、保護者が生き生きと活動している学校)
2. 保護者・地域と共にある学校

・最重点目標

●お互いの存在を認め合う学校風土の醸成

(教師↔児童 児童↔児童 教師↔教師 教師↔保護者 親↔子供)

- (1) 校内研究の推進(市研究指定校としての取組開始) ※令和4年度発表
- (2) 生徒指導の推進(いじめ・不登校対策,教育相談、「あさかつ子の約束」)
- (3) 学力向上の推進(基礎・基本の定着を目指したわかる授業の展開)
- (4) 体力向上の推進(基礎体力の育成を目指した授業・行事の展開)
- (5) 特別支援教育の推進(ユニバーサルデザインを意識した取組の展開)
- (6) 働き方改革の推進(カリキュラム・マネジメントの視点からの改革)

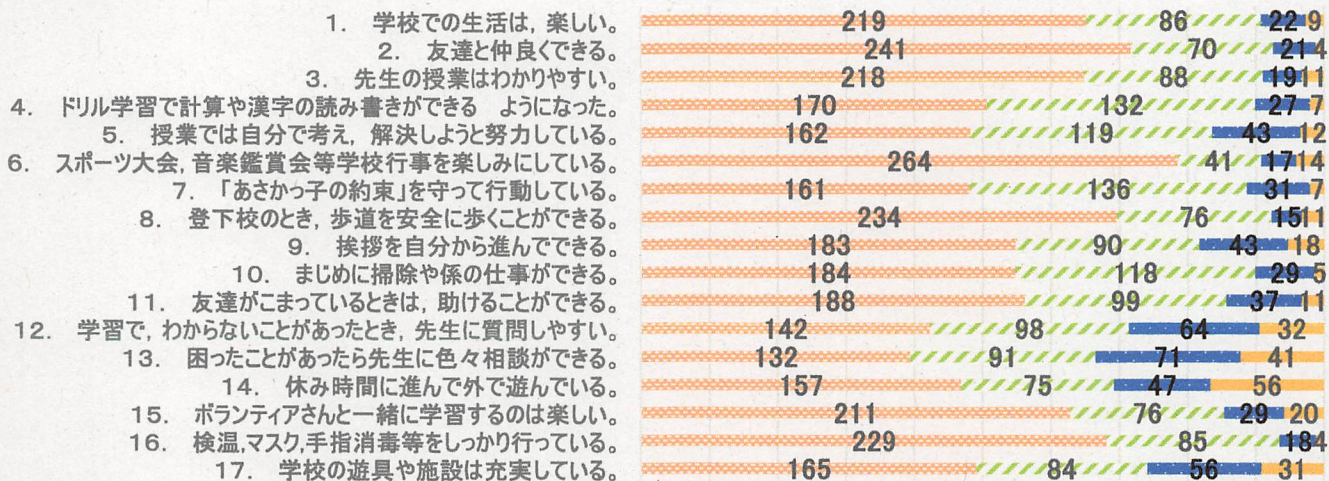
保護者の皆様、学校評価のためのアンケートにご協力くださり大変ありがとうございました。児童、教職員アンケートとともに集計いたしました。その結果からの考察や対応をまとめたものと、学校関係者評価としてまとめていただいたものともにご報告いたします。学校評価を活かしたよりよい学校づくりを今後も目指してまいります。引き続きご支援の程よろしくお願いたします。

鎌ヶ谷市立北部小学校

1. 児童・保護者・教職員アンケート集計

児童

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



保護者

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



教職員

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

2 児童の自由記述

項目	自由記述内容	人数	
確かな学力の育成 (学習指導)	1 みんなで楽しく遊んだり、楽しく勉強したりして学校生活が送れるといいです。		
	1 勉強いっぱいやりたい。		
	3 毎日、飛び石連休になってほしい。		
	3 毎日、読み聞かせをして欲しいです。	2	
	3 勉強いっぱいやりたい。		
	3 勉強をほどほどにしてほしい。		
	4 勉強が楽しくなればよい。		
	4 学校が楽しい。		
	4 体育の時、もっと道具が充実していた方がいい。		
	4 もっとみんなで協力すればいい。静かにする。		
	5 自主学習をなくしてください。		
	5 学校でしっかり勉強ができるから楽しい。		
豊かな心の育成 (生徒指導)	5 友だちができて嬉しい。	2	
	5 書写の色別シールでの評価は人に見られるのでやめてほしい。		
	5 授業もわかりやすい。	4	
	6 宿題をなくしてほしい。	2	
	6 勉強をレベルに分けてやるといいと思う。		
	6 授業が面白い。(雑談も含めて)	4	
	安全安心	1 「だめだよ」「やったらだめだよ」等注意するときに強く言い過ぎちゃったら、怒って仲が悪くなるから、やさしく言えばいい。	
		1 けんかがなくなるがっこうにしたい。	3
		1 お友達といっぱい遊ぶことが楽しい。	
		1 誰もいじめないで、みんななかよくすればいい。	
		3 友だちのいない人へ友だちを作る会があってほしい。	
		3 挨拶をたくさんする。	2
3 友だちに暴言や暴力をしなかったら、楽しくなると思う。			
4 元気に挨拶をして、相手も自分も明るくなったら、よい学校生活になると思う。			
4 もっとみんなで協力すればいい。			
4 全校のレクリエーションもすればいい。			
5 友だちの嫌がることをしない。			
5 コロナの感染者が増えているなかで、お友達とおしゃべりできるので、それだけでも嬉しい。			
5 廊下を歩くようにすれば、よりよい生活が送れると思います。			
5 いじめもなく、楽しい学校にする。	2		
5 色々な友だちと遊んで、嫌な事があつたら、素直に相談する。			
5 人助けをする。何かイベントを作る。			
5 色々な人と話す。対面(1対1)だと初めての人は難しいと思うから、グループ同士の話し合いなどをやる。			
6 冬休みは宿題はいらぬと思う。アメリカみた、課題を出してやってくたら、評価アップ。大人でも「休みじゃないじゃん」と言う人もいるし。			
6 ホワイトボードがあるとよい。	2		
その他	あさか活動をもっと増やしてほしい。	5	
	もっと昼休みや業間の時間を増やしてほしい。早帰れも増やしてほしい。		
	5 壊れそうなところを直す。		
	6 「あさかっ子の約束」を守れば、いい学校になると思う。	2	
	6 学校全体が悪口などを言わない。		
	1 滑り台をつくってほしい。	12	
	1 昼休みが多くなつたらいいな。5分休みは10分休みに。		
	3 クラス替えの時、もっと違う人が混ざっている方がいいと思う。		
	3 みんなの心を一つにして、今の状況を考えながらアンテナを張って毎日過ごしたいです。		
	3 毎年、クラス替えをしたくないです。		
	5 水を飲める機械(紙コップ付き)がほしい。		
	5 コロナに感染しないようにする。マスクをしっかりつける。		
5 少しでも外に出るようにする。手洗い、うがいをこまめにする。			
5 今まで通りで良いと思います。今がよりよい学校生活の最大だと思うからです。			
5 悩んだら、先生、親に相談する。			
高 友だちと遊んだり話したりできることが楽しい。みんなと過ごせることも楽しい。	42		
6 机と椅子を新しくしてほしい。			
6 体育館に冷暖房をつけてほしい。			
6 連絡帳やノートや宿題を全部タブレットにしてほしい。			
6 エスカレーターをつけてほしい。(階段が疲れる)			
6 一人一人がどうすればいいのかと学校のために自分ができていることを考えることが大切。			
6 仲間ともっといっぱい思い出を作ればよいと思う。			

3 次年度に向けて

コロナ禍での休校を経て、過ごす学校生活は「学校では友だちと会える、話せる」と言うことがとても嬉しいことのように思いました。新しい生活様式に対しても不満を言うよりも、現実にも慣れていくという変化への対応がとても素早く、ご家庭でもご協力があったからだと推察いたします。

①「毎日の読み聞かせ」の希望
→ボランティアのお母様方にはとても嬉しいことだと思います。しかし、一年間で決められている学習時間や読み聞かせのボランティアの方々の調整が必要です。

②「勉強をレベルに分けてやるといい」
→習熟度別は単元の内容により、特に算数は取り組みやすい教科だと思います。単元内容や子供たちの様子を見て、検討していきます。しかし、教科によっては様々な仲間と意見を交わすことによって得られる考え方の違いが理解を深めることにもつながる教科もあります。

③「あさかっ子の約束」を守る！
→全校で共通して守る約束を改めて毎年見直ししていきます。年度が変わるごとに確認し、全校でのきまりの意識を高めていきます。

④設備の充実
→校舎をはじめ校庭の遊具や、授業で使用する道具も古いものがあります。少しでも学習環境が充実するよう(体育館の冷暖房、ホワイトボード等)教育委員会にはお伝えします。現在は電子黒板も入り、着々とICT機器が充実してきています。

⑤あさか活動
→今年度はコロナ禍ということがあり、思うように計画が立てられませんでした。縦割り活動は北部小の大切な室でもあります。子供たちが楽しいと思っている思いを大切に来年度の計画に生かしていきたいと思っています。

⑥自主学習について
→「人は一生学び続ける」という視点からも、自主学習はとても大切です。そのためには基礎力がないといけません。自分一人でも学べるための準備を経たうえで、自主学習に臨むように手順を踏むことが必要となります。

⑦けんかやいじめがなくなる学校にした→人は色々な人と関係をつくりながら生きていくので、意見が合わなかったり、けんかしたり様々な気づきがあります。その時、どのよう乗り越えることが大切なのかを勉強することが学校で学ぶ一つであると思います。一人でどうしてよいかわからない時は、先生、友達、悩み相談員の先生、やまびこポスト等、自分から勇気をだして相談してみてください。先生方も子供たちのことを今以上にわかつとうとする勉強をしていきたいと思っています。

⑧全校レクリエーションをしたい！
→今年度は全校で集まることができなかつたので、なおさらやりたい気持ちが高まったことと思います。全校で集まれるようになったら、児童会に提案してみてください。

⑨もっと昼休みや業間の時間を増やしてほしい
→コロナ禍で学校では友だちと会え、話も遊びもできる上からも時間を増やしてほしい気持ちは十分にわかります。皆さんの安全を守るためにも、登下校の時間の設定や学習時間の確保を考えると、今現在で精一杯時間をとっています。より、授業の開始や終了時間を守り、休み時間が充実できるように取り組ましよう。

⑩水を飲める機会が欲しい(紙コップで)
→現在、コロナ禍にあり冷水器が使用できない状況にあります。そのかわりにPTAの方々から浄水器を設置して下さっています。現在、使用率など様子を見ていただいているので、よりよい状況になるよう考えています。

11 書写の授業での作品展示は皆さんの表現の場で大切です。評価の表し方は気になることと思いますので、検討します。作品を比べることにより、より美しい字に近づこうと悪いチャレンジする気持ちを大切にしていきたいです。

12 毎年、クラス替えをしたくないです。
→仲良しの友だちがいれば、別れてしまうかもしれないのはつらいです。北部小は各学年2クラスなので、在学中に少しでもたくさんの友だちと関わることは今後、様々な人たちと関わる上でも大切な勉強だと考えています。

4. 保護者自由記述

類別学年	自由記述内容
確かな学力の育成(学習指導)	1 担任の先生の指導方法が厳しいという声をよく耳にするので、学年に相応しい対応をして欲しいです。
	1 今年はコロナ禍の自粛で、親子共々色々大変でした。タブレット学習だったり、出欠席をメールなどでできればいいのになあと思いました。 5名
	1 他学年の男性2、3人の先生が、先生の子供達に対する口の聞き方があまり良くないことが以前よりよく見られます。子供達に「おまえらさー!」や「○○しろよ」とかその言葉遣いが気に入りません。
	1 学力に関しては、子供がなかなか理解できていないようです。自分から先生に話しかけられないみたいで。
	2 宿題がわかりにくい。子供もいま理解できていない時もあり、家で指導のしようがない。もう少し「こうの方がよい」等説明が欲しい。丸投げ感が否めない。
	2 先生によって、教育方法のばらつきがあるように感じます。(宿題の中身もみているが疑問。コメントがない。間違いに気づいてない。挨拶ができない。等)先生方での共通認識の確立等ができないものでしょうか。
	2 宿題が多い。習い事も平日やってくる。登下校も40~50分かかると、少し減らしていただきたい。たまに泣きながらやっている。子供のやる気をなくしてしまう。
	2 子供も少しずつですが、意欲的に学ぶ姿勢が見られ、感謝しております。
	3 家庭学習の方法がこれまでの宿題とは異なり、反復の勉強はできていないように感じています。子供達は宿題が少ない方を選ぶでしょうが、親としては、同じプリントを何度も書いたり、解いたりしていつの間にか学方向上できていくことが理想です。
	3 宿題が自学だとほぼやっていません。自主性は養われるかもしれませんが、しっかりやる子との差がどんどんついていくようで心配です。
豊かな心の育成(生徒指導)	3 木・金の午前5日曜はいつまでなのでしょうか? どうして北部小だけなのでしょうか?
	4 周りにお友だちがいると恥ずかしくてわからないことを先生に聞けない。悩み事や嫌な事があつたときに先生に話しかけられない。
	5 5mm方眼ノートの減りがすごい。宿題の自学ノートの使い方、もう少し、詰めて書くようにさせるなどした方がいいのでは? 余白が多くてもったいないし、エコもできない。とりあえず、〇ページやるというやり方では、あの使い方になるんだらうとは思いますが、あまりにもノートの替えの頻度が早い。
	6 人数の少ない中、子供たちに向き合ってくれていると思います。課題はもう少しレベル高めめでよいと思います。
	1 1年生は1年生らしく、言葉かけ等を考えたいと思います。親としては「毎日、楽しい!」と言って登校して欲しいです。
	1 担任の先生は子供に熱意を持ち、適切に相談に応じてもらっています。
	1 ポランティアに参加できなくて申し訳ありません。消毒等して下さっていることに感謝しております。
	4 4年生から着替えは男女別にしてほしい。
	6 廊下、校門前を校長先生が立って児童に挨拶してくれたり、教頭先生が率先して他の児童と掃き掃除をしていて、子供たちの模範になっていると思います。不登校の児童にも担任の先生が熱心に対応して下さい、ほかの先生方も学校全体で見守っていただいていると感じました。
	6 いじめの被害者が不登校になり、加害者が平然と楽しく毎日登校している理不尽な現状を解決してほしい。人の心を傷つけるような嫌なことを言う児童が多い。安心して登校できるように対策してほしい。
6 算数を半数に分けて取り組んでいたとき、担任のせんせいでないクラスの授業が分かり難い子供が申し出ておりました。それぞれの理解度や置きを考慮しないのであれば少数指導の効果に繋がるのか疑問に感じます。	
6 相談はこちらから働きかけないとアクションは見込めない雰囲気。	
6 先生の話しが出てこない(先生と会話する機会がない?)	
特色ある教育	1 先生方の働きかけで、スポーツ大会や芸術鑑賞金、スペシャルイベントを実施していただき、一生に一度の大切な思い出ができました。本当に感謝しております。
	2 今年度転校してきましたが、先生方がとても温かく見守ってくれ、安心感と家庭とがっこうの距離が近く感じられます。
	3 下校中(1年生男子)が、歩道から突然飛び出したり、車が見えているのに、道路を横切ったり、(横断歩道以外の場所)を何度も見かけました。交通安全について、「今一度、指導があった方がいいと思います。
	4 先生や地域のボランティアの方々にはよくしていただき、感謝しております。子どもの性格上での問題で勉強や行事が苦手なだけで、あまり良い評価がつけられなかっただけです。
安全安心	1 学校での生活、様子が全くわからないので不安になります。
	2 病気で休みの際、他の子に手渡しで渡すことに衛生面で気になります。
	3 骨折したにもかかわらず、病院に連れていかなかった。彼から謝られても済む話ではない。子供が転んだとき、教師に笑われたと嫌な思い出が記憶に残りました。謝るより適切な判断を求めます。
	3 学校の耐震性はどうか?
	3 検温表のチェックを担当がしていないらしい。
	3 連絡帳に書いた事に対して、担任からの返事や印がない。子供が見せていないかもしれないが、確認がわからない。
3 夏の黄色い帽子は熱中症のリスクが高まると思うので、夏だけは自由にして欲しいです。通気性のある物をかぶせたいです。	
4 感染予防対策はどれくらい徹底されているのか把握したい。	
4 学校の設備が近代らしいとよいです。	
6 大義はあるがそこにとどまっているため、内容が伴っていない。	
その他	1 コロナ禍での子供への教育、ありがとうございました。この状況下での学校と保護者が一緒になって行事はできていますが、色々なご配慮に感謝しております。 3名
	1 校庭の音響設備を充実させて欲しいです。
	1 図書館で1年生は幼児の本しか借りることができないのは残念に思います。
	3 学校の校庭を毎日開放して欲しいです。部活もなく、運動する機会が減っていると思います。北部小の子供達、ぼっちゃりした子供が多いのが気になります。
	3 水筒を入れるかごが段ボールみたいで。集金で購入したら如何でしょうか。
	3 プリント類の配付についても、メールにできないかと思っています。兄弟がいると同じプリントを持つてくることもあり、資源の無駄になるかと思っています。
	4 PTAの在り方について、是非この機会に見直していただきたい。不要や見直せる点も発見できたと思います。「募集の仕方」も強制一任意となると参加される方も多数出ると思います。一年通して同じ役員よりも、その都度募集、交替の方が、仕事や家庭の事情に合わせやすい良いです。取りまとめ役が必要となり、大変な方も出てくるかもしれませんが、それも皆で協力するスタンスの方が、気持ちよくできるのではないのでしょうか。役員をやる・やらないことによって保護者間のいざこざがあるもの事実です。(先生方には見えなし)子供たちの為であれば、全ての保護者も学校運営にも協力的になるはずで。
	5 廊下やトイレ等に放送、チャイムが聞こえないと聞いたので、学校のどこにも聞こえるようにしてほしいです。(緊急時の為)
	5 ゲームやネット依存に関すること等を授業で取り扱ってください。「ネットとゲームのしすぎ」や「子供のイライラ」の関連性、横浜市立小の6年生の総合学習で行われているそうです。検査できます。お忙しい中、先日は「スペシャルイベント」を有難うございました。よい思い出となったと思います。来年度もコロナ禍が続くと思われる。スポーツイベント等できれば、学年で日取りも分けず、同日で時間入れ替えなど、兄弟分を能率的に参観できるスタイルに改善をお願いします。
	5 先生方には温かいご指導をしていただき、感謝しております。希望点は3点です。 ①卒業式は保護者が参列できる形で行ってほしい。(式には子供にも親にも大きな区切りということが前年度よくわかりました。) ②国語補助教室もそろそろ始めてほしい。(りんごグループがとても楽しいです。) ③中学受験をする児童への毎日の宿題の免除(するといかではなく、職業教育があるなら、進路を今から考えることを尊重してほしい。職業教育以前に中学生のディベートを聞く機会が必要だと思う。)
5 消毒で手が赤くなり、いぼが出る場合があります。手洗いをよくするように言い聞かせています。いつもありがとうございます。	
5 6年生になり、登校時間はのんびりですが、休みたいの言葉は少なくなり、学校が楽しいことや、学校での話をしてくれることが多くなりました。オンラインゲームを含めて、友達と遊ぶことも増えています。無理せずにと見守っていただいている先生方のおかげです。生け垣がはみ出ている、朝の登校時に自転車、車、子ども達が重なり、危険という話を朝の散歩を日課としている方から聞きました。	
6 学校のHPの写真が6年生だけ少ない気がします。授業参観もコロナでなくなってしまったので、日々の学校の様子を見たいです。	
6 あまり保護者を信用していない。(→ クレームを挙げるのも保護者なので、気を許してはいけないという感じがする。	
6 個性が尊重されるのは日本の教育では難しい?	
6 新型コロナ感染防止対策をかなり「家庭」や「ボランティア」にかなり依存している気はします。	
6 学校の施設が古い。それが悪いわけではないが、もっと投資すべき。	
6 先日開催されたスペシャルイベントでは、子供達の思い出作りの為、思考を凝らして開催していただき、感謝の気持ちでいっぱいでした。本当にありがとうございます。残り少ない小学校生活ですが、よろしくお願いたします。	

○学校関係者評価

・評価者 5名 学校評議員

・評価日及び評価方法

第1回令和2年11月27日(金)スポーツ大会参観、学校経営方針説明会

※評価の基準 A=充分達成90%以上(3点) B=概ね達成70~90%(2点) C=次年度以降に替代70%未満(1点)

評価項目	重点目標と基本方針	評価	学校関係者の評価(点数)結果及び意見
確かな学力の育成 (学習指導)	○分かる授業の展開	B (2.2)	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅での勉強まで、先生方は口を出しづらいと思いますが、「宿題」を毎日取り組ませる事を徹底させてほしい。自習学習をやらなくても、平気な子がいたりするのを見かけます。親からも家庭学習に対して、積極的に関心を持って動いてもらえる良いと思います。 ・学力向上、大切だと思うがなかなか足並みが揃ってこないの、学校側でより積極的に動かれても良いのかなと感じています。 ・学習指導要領が改訂されたにも関わらず、コロナ禍において思うように実践できなかったことも悔やまれます。しかし、休校中の措置の中でも先生方のできる限りの応援がありがたかったです。ドリル以外でも課題となるようなものを購入して取り組んでみては如何でしょうか？ ・「りんごルーム」は人数をしぼったことにより、充実していた。2年間継続できていることは素晴らしい。協力して下さる先生方や学習支援ボランティアに感謝申し上げます。
	1 学力向上を目指した創意工夫に基づいた多様で質の高い指導を充実させる。		
	2 知識・技能の定着と思考力や判断力、表現力を育成する。		
	3 自ら学び、考え、表現するなどの学びに向かう力を育成する。		
	4 教職員一人一人のカリキュラム・マネジメント力の育成・向上を図る。		
5 個別指導や少人数指導の充実を図る。			
豊かな心の育成 (生活指導)	○一人一人を生かす教育の推進	B (2.1)	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級の取り組みは年々手厚くなっていると思います。「ことばの教室」も開設され、一人一人を大切にすることがわかります。 ・行事の帰り道でのパトロールの時、「さようなら」「気をつけて！」など声かけをしてもスルーの親御さんが多いことに驚き、悲しんでいました。「あいさつ」の大切さをご家庭と共に学校でも教える必要性を感じました。 ・子供たちは「あさか活動」を楽しみにしているようなので、今年度はあまりできなかったのが残念なことです。異学年の交流は人と人が関わるといふ点において、大切な取り組みだと思います。北部小に長く続く取り組みでもあるので、是非来年度は少しでも復活できると思います。
	1 特別支援教育(インクルーシブ教育支援システムの構築と推進)を充実する。		
	2 子ども一人ひとりの良さ、持ち味、可能性の発見・伸長を図る個に応じた指導の充実を図る。		
	3 挨拶や集団のルール等の社会的規範を身につけるための指導や体験を充実・推進する。		
4 リーダーシップ等の主体性や表現力とともに、人としての思いやりや優しさを培う。(あさか活動の充実)			
特色ある教育 (地域連携)	○学校・家庭・地域が一体となった教育活動の推進	B (2.2)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域への積極的な働きかけにより、ボランティア活動が活発に行われていると思います。 ・教職員が本来しなくてはならない教育に専念できるよう、教育ボランティアの募集について努力したいと思います。将来を担う子供達のために！ ・地域の教育力を活用することはとても大切なことだと思う。保護者もとても楽しみにしていたボランティア活動が途中でできなくなり淋しい思いでございました。これからも、柔軟に対応して欲しいです。 ・コロナ禍で思うように活動ができなかったと思うが、築かれてきたことが確実に継続されていて嬉しく思います。
	1 地域の中での体験活動を通して成功や失敗の体験から学び、達成感やチャレンジ精神を育む。		
	2 地域の教育力を活用した教育活動の推進と地域の人材・自然等の貴重な教育資源を活用する。(学習支援ボランティアの充実を図る)		
3 地域学校協働本部事業(学習支援、環境整備)の整備と充実を図る。			
安全・安心 体力向上 (心身の健康) (教育環境の整備)	○安全・安心できれいな学校づくり	B (2.3)	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校中の見守りに加え、コロナ禍での消毒ボランティアも活発に行われ、安全・安心の向上につながっていると思います。 ・校庭のディスプレイはきれいで、目を引きます。分かりやすく安心します。素晴らしいです。職員玄関、渡り廊下、校門ボード、PTA会議室と学校に来る全ての人に行き届いているなと思いました。ちょっとした心配りに皆さんが気持ちよく、癒やされるのだと思います。 ・コロナ禍におけるICT環境設備が着々と進められていると聞き、安心している。 ・児童の登校が自転車で登校したり、危険な状況があったりするのを見かけました。再度、呼びかけていただき安全に登下校できるようにお願いできたらと思います。
	1 登下校の安全の確保(子どもの生命・安全を第一に考えた安全教育の推進)をする。		
	2 学習環境(校舎内外)の整備を推進する。		
	3 老朽化した校舎・教具等の計画的な改善や充実を図る。(清掃活動や安全点検の充実)		
	4 不審者対応や地震などの災害に対応できる指導を行う。		

○その他

・コロナ禍で、林間学校や修学旅行も中止となりましたが、今できることにチャレンジした「スペシャルイベント」が開催でき、とても良かったです。
 ・学校に伺う機会が1回だけでしたので評価は難しかったです。しかしながら、職員の皆様には「A」とさせていただきます。
 ・特に今年はコロナ禍で先生方も本当に大変だと思います。

1	「子どもは楽しそうに学校に通い、友達と仲良く生活している」はおおむね感じられている。
2	「子どもが楽しそうに学校に通い、友達と仲良く生活している」はおおむね感じられている。
3	「児童が学校行事を楽しみにしている。」については、コロナ禍において制限のある中で行事期間に地域・保護者の声を生かしてきていない課題がある。
4	「あさかっ子の生活」については守られていないことや多い。再度見直し、子ども・保護者・教員の3者が共通理解する必要がある。ホームページでの発信に加え、日々の生活に密着した指導の必要性がある。
5	安全に気を付けて登下校をしている児童が多い。しかし、保護者の中には危険を心配している面がある。
6	学校・家庭も意識して新規コロナ感染拡大防止に取り組み、児童も進んで行っている。
7	学校の施設・設備は充実していないと感じる教師・保護者が多い。

7 学校評価 保護者アンケートに対する学校としての考え

学年	保護者のご意見	学校としての考え
1	担任の先生の指導方法が厳しい。子供が話しかけられない。	小学生は発達段階の幅広さがあり、児童理解についても教師は日々研修を積み重ねて考えています。一層充実できるような研修の時間確保と内容の充実を図ります。また、子供が安心して相談できるように努めていきます。
1	タブレット学習の導入希望と出欠席のメール対応について	来年度より機台や市も国のGIGA構想を受け、ICTの充実のための準備に入っています。一人一台のタブレットの導入、各教室・特別教室への電子黒板の設置と着々と進んでいます。メールでの出欠席連絡についても、朝の忙しい中での対応、連絡網のやり取り等、解決できる方法の一つだと思います。検討事項としてさせていただきます。
1	男性教師の登壇について	学校は、大人と一番長く接する環境であり、習熟環境の上でも大切な社会勉強の場として教師が手本となることが大切だと思います。習熟については教師が意識して話せるよう心がけます。
2	教師の教育方法のばらつきと共通認識の必要性、そしてあいさつ	学校教育目標を受けて、校長からの経営方針に従って、各クラスの担任が学級経営を行い、授業に励んでいます。子供たちの姿を通して教師は自分自身の指導の在り方を日々見直し、改善しています。「子供が学習がわかる」ようになるために、今回のご意見を受け、改善していきたいと思っています。また、宿題の中身の確認、コメント等についても担任が学力向上として、子供たちとのコミュニケーションとして、丁寧に対応していきたいと思っています。挨拶については一番基本的となる会話でのコミュニケーションづくりとして、礼儀として振替くよう心がけます。
2	宿題が多い	担任としては少しでも学力が付くようにという願いもあると思います。しかし、各ご家庭の事情もあることを加味し、子供たちが学ぶ過程での楽しさに気づき、自主的に学習できるようにしていきたいと思っています。
3	宿題の内容について	家庭学習の在り方については各クラスの児童の実態によっても出し方に相違が見られると思います。繰り返し学習を重ねることで、内容が定着することも多々あると思います。また、自主学習の在り方についても、手順を踏んで、学べるように指導した上で、自主的な学びにつなげていきたいと思っています。
3	午前5日課について	学習要領の改訂に伴い、授業時数が増えたことを重視し、時間割を作成しています。北部小の規模だからこそ可能な時間割であり、子供たちにも集中して学習できる環境ができてきたと思います。また、個別の対応が増える教育現場の中で、研修の充実を図れる日課ともなっています。
4	周囲に友だちがいてと恥ずかしくて先生に相談にもいけない	子供の悩みを受け止め、一人一人の児童理解に努めることは教師の役目です。ご相談を受け、子供の気持ちを理解し、接し方を工夫したいと思います。
5	ノートの使い方について	自主学習であっても、ノート指導は必要だと思います。担任の指導の意図等を確認し、充実したノートの使い方となるようになっています。
6	課題について	課題の内容によって統一されることもありますが、一人一人の力に合わせた課題提示（難易度・量等）を工夫していけるよう心がけたいと思います。
6	4年生から着替えは男女別にしてほしい	更衣室の設置は難しいと思います。しかし、体の成長に差も出てくる学年だとも思いますので、特別教室を上手に活用する等の検討をしたいと思います。
6	いじめについて	保護者の皆様も学校に願う一つは「子供たちの安全安心」だと思います。北部小の児童全員を、人の気持ちを考えられる児童に育てていかねばいけないと思っております。そのためにも「あさかっ子の約束」を学校と家庭で、共通理解を深めていきたいと考えています。
6	少人数指導について	児童の学力向上のためにと設置された「少人数指導」だと思います。そのためにも児童理解も含めた教員間の打ち合わせや、研修の充実等の時間の確保も必要となります。教育委員会にも担当者の勤務時間の配賦等、要望を継続したいと思います。
6	相談は聞きかけないとアクションは見えない雰囲気がある	教師は子供たちのために考え、日々仕事をしています。しかし、教師の消極的な姿勢が見られるということは、やはり我々の教師としての姿勢を見直す必要があります。今後も遠慮なく具体的なご意見を挙げていただきたく存じます。まして今年度は思うように授業参観もできていない状況下でしたので申し訳ないと思っております。児童理解に努めることを大切にし、児童によってはあまり話題にしない子供もいると思いますので、学校からの情報発信もより意識してまいりたいと思います。
1	学校での生活が見えない	コロナ禍において、授業参観もできず、保護者の視点で学校の様子をご覧いただけなく申し訳ありません。子供からの話やホームページからの発信だけでしたので、不安も募ったことだと思います。来年度は少しでも工夫できる余地があれば、できる限り保護者の方々に子供の活動の様子を観ていただきたいと思います。
3	安全指導について	見守る保護者の皆様にもご心配をおかけしています。安全指導については、継続して指導し、保護者にも協力をお願いしているところです。
3	怪我の対応について	怪我の対応が悪く、「怪我をした時の教師の受け止め方にも問題がある」ということがないように努めてまいります。
3	学校の耐震性について	平成22年に体育館、平成24年にA棟の耐震工事は完了しています。
3	検温表の確認について	現在は教室に入る前に担任が検温表とマスクのチェックをしています。検温・マスク忘れは保健室へ行き、対応しています。
3	連絡網の確認について	連絡網は「朝の時点で担任へ提出し、確認し対応する」習慣となっていますので、確認印が落ちているのであれば、必ず配すように確認します。
4	夏の黄色い帽子の着用について	夏場の暑い時は通気性が低いと確かに汗をかきます。しかし、黄色い帽子をかぶる最大の目的は「児童の安全な登下校のため」です。入学の時にお祝いでいただいているのもでもあります。可能であれば、汗拭きタオルをご用意していただき、登校したら頭の汗を拭くという習慣を身につけるということの如何でしょうか。
4	学校の設備が近代らしくとよい	施設に関しての要望は教育委員会へ挙げます。
6	大観はあるがそこにどまっているため、内容が伴っていない	内容が伴っていないのであれば、具体的に指摘いただければとありがたいです。
1	校庭や校舎内の音響設備を充実させてほしい	緊急時に備え、廊下にも放送が流れるように整備しました。校庭の音響についてはどこまでできるか検討いたします。
1	図書館での1年生の貸出し内容について	図書館に確認したところ、特に学年の制限はなく借りられるとのことです。是非お申し出ください。
3	校庭の開放について	部活動もなく、遊ぶ場所も制限があったりすると、確かに子供たちは運動不足だと思います。現時点ではコロナ禍にあり、市全体の課題としても検討してまいります。
3	水筒入れについて	安全のために水筒を入れるためのかごがあった方がよいと思いますので検討したいと思います。
3	プリント物のメール配信	全ご家庭にプリントアウトできる機能がれば可能です。プリント物によっては家庭版で配付しておりますので、配付の時には無駄のないよう心がけたいと思います。
4	P.T.Aの在り方についての見直し	貴重なご意見ありがとうございます。コロナ禍でP.T.A活動を行うにあたり、様々なことが見えた1年でもありました。役員もままならない中ではありますが、本部役員とも情報共有して検討していきたいと思っています。
4	ゲームやネットのいかかり方についての授業をお願いしたい	とても大切な内容だと思います。以前にも二集会で保護者に対して行なったことがありました。できれば親子参加型できると好ましいかと思っています。授業時間に位置づけるとなると、年間計画への位置づけが必要となりますので、校内でも検討します。
5	①卒業式の在り方について	今年度はコロナ禍の状況にもよりますが、保護者1名の参加ができるとなるとなっております。
5	②図書補助教室の設置	りんごグループも立ち上げから、2年目が終わります。ボランティアの方々によるご厚意がないと成立しない環境です。子供たちの学力向上を考えると、図書も主要教科でありますし、進めたい思いはありますが、より多くのボランティアのご協力がないと成立しないという現実もあります。現状を踏まえ、まずは日々の授業の質の向上、モジュールの充実を念頭に置き、考えていけたらと思います。
5	③中学受験者への宿題の免除	受験勉強と学校の勉強との両立は大変な努力が必要だと推察いたします。無理のないように、担任に相談していただき、調整を図っていただけたらと思います。
6	学校のHPの写真が6年生だけ少ない気がします。授業参観もコロナでなくなってしまったので、日々の学校の様子が見たいです。	担当教師が授業の合同を見て写真撮影をしている現状があります。少しでも多くの情報提供ができるよう努めたいと思います。
6	新型コロナウイルス感染症防止対策を「家庭」や「ボランティア」にかなり依存している気がする。	学校での感染症防止対策は「検温」「マスク」「手指消毒」を全員に呼びかけ徹底しています。どうしてもご家庭のご協力がないと成り立ちません。また、消毒ボランティアも教師が行う箇所と手分けして行ってもらっていることで、時間の短縮につながり、教材研究や会議時間の確保につながり助けていただいております。現在は緊急事態宣言下のため、教師が全消毒を行っています。
6	あまり保護者を雇用していない。	保護者からの御意見は御提案と取り、我々教師の成長の一端となるよう真摯に受け止めて、改善できるところは進めてまいりますので、何かございましたら、遠慮なくご相談ください。